
兎 孤独論

月夜霊 夜空

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

兎 孤独論

【Nコード】

N4684U

【作者名】

月夜霊 夜空

【あらすじ】

兎です。兎に角兎です。兎角兎で御座います。

詩です。詩、故に短いです。

どうか、CMの時間にもご覧ください。

兎は一羽になると寂しくて死んじゃうんだ。

どこかの誰かがそう言ってた。

それは違うんだよ。

紅い目が否定する。

兎は孤独になると死ぬんだ。

一羽なる事と孤独は違う。

一羽になることは、みんながいる中で起こりうること。

孤独は、誰もいない。そんな中で起こること。

一羽になる事はみんなが居るからできる。

孤独は、みんなが居ないからできてしまう。

だから兎は今日もみんなという。

春夏秋冬みんなと過ごす。

みんなの為に。孤独を作らない為に。

(後書き)

こんばんは。月夜霊です。

小説を書いていたら、浮かんだ詩です。

詩が浮かんだ時に書こうと思ったのも、「小説家になろう」の方々の影響が大きいです。有難う御座います。

話が変わりますが、兎って案外一羽が好きなんですよね。一羽で居られる事は幸せな事かもしれません。

孤独は避けなければいけませんね。兎も、そして人間も。

最後に、お読み頂きありがとうございます。

何故か後書きが長くなりました。

どうぞテレビ番組の世界にお戻りください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4684u/>

兎 孤独論

2011年10月9日04時51分発行